

令和4年度 月島第三小学校 外部評価報告書

評価委員会名：月島第三小学校 外部評価委員会

評価委員： 滝浪 誠 興石 智宏 永久 亮 藤江 敏郎 仁井田 孝春

評価時期 令和4年2月

## 1 重点目標の評価

重点目標1について

基礎学力の定着と学力の向上を図る

- ・十分な評価であると考ええる。教育活動全般を通してよくできたと評価できる。
- ・ICT 教育とタブレット利用について、工夫した学習活動を行い、主体的に学習に取り組む児童をこれからも育ててほしい。

重点目標2について

共に生きる力を育てる

- ・幼小連携を通して、体力向上、健康への取組は重要である。
- ・小中の交流（児童・生徒・教員）ができていない。小学校から依頼があれば、生徒会も快く派遣する。
- ・挨拶について、自身のマンション内では、しっかり挨拶ができる子が多い。以前より、良くなっているように感じている。引き続き、

重点目標3について

健康な体と体力の向上を図る

- ・体力について、年々低下している。ギネスチャレンジによる、なわとび指導の継続は良い。
- ・運動量確保のため、中学校も協力できるところはしていきたい。

## 2 その他の意見

- ・晴海の歌を6年生が作ってくれたことは、晴海地区に50年間尽力してきたことを振り返り、非常に良い取組と評価している。
- ・夏は大祭が行われる。若い人がたくさん参加してもらい、晴海地区を盛り上げてほしい。
- ・新校開設に加え、トリトン周辺も開発が進んでいる。
- ・挨拶について、自身のマンション内では、しっかり挨拶ができる子が多い。以前より、良くなっているように感じている。
- ・自分の子どもを注意しない親が多くなっている。気がついたら注意をしている。そのような人も少なくなってきた。青少年地区委員会、健全育成、地域で努力していく。
- ・地域で朝の見守りを行った。交通安全については、今後も地域で見守っていかれたらと考える。